

- 問1 20世紀初頭のアジアにおける民族運動や国家の成立について述べた文として、中華民国の建国の経緯を正しく説明しているものはどれですか。
(2019年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. ガンディーが指導する非暴力・不服従の抵抗運動の影響を受け、イギリスからの独立と同時に共和国となった。 | 2. 朝鮮半島において日本の植民地支配に反対する三・一独立運動が起こり、その直後に共和国として成立した。 | 3. 第一次世界大戦後にドイツで制定されたワイマール憲法の理念に基づき、社会権を重視する国家として成立した。 | 4. 孫文が指導した辛亥革命によって清が倒され、皇帝政治を廃止してアジア初の共和国が誕生した。 |
|---|--|--|---|
- 問2 日露戦争後、軍事上の要請や産業発展のための輸送能力強化を目的として政府が制定し、主要な私鉄を買い取って国の管理下に統合した法律を何といいますか。
(2026年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|--------|----------|-----------|
| 1. 鉄道国有法 | 2. 工場法 | 3. 治安維持法 | 4. 国家総動員法 |
|----------|--------|----------|-----------|
- 問3 大日本帝国憲法の統治の仕組みにおいて、行政を担う機関である内閣と、主権者である天皇、および帝国議会との関係について説明した文として、最も適切なものを選んでください。
(2023年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 内閣の各国务大臣は、天皇を助ける「輔弼（ほひつ）」の役割を担い、天皇に対して個別に責任を負った。 | 2. 内閣は衆議院に対してのみ責任を負い、衆議院で不信任案が可決された場合は必ず総辞職しなければならない。 | 3. 内閣は立法権も併せ持っており、帝国議会の承認を得ることなく法律を自由に制定することができた。 | 4. 内閣総理大臣は、帝国議会の指名に基づいて天皇が任命する議院内閣制が憲法で明記されていた。 |
|---|---|---|---|
- 問4 1885年に創設された内閣制度の初代内閣総理大臣に関する説明として、最も適切なものはどれですか。
(2024年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---------------------------------------|--|---|
| 1. 日本初の本格的な政党内閣を組織し、「平民宰相」として国民から広く支持された。 | 2. 自由民権運動を指導し、自由党の結成を主導して国会の早期開設を求めた。 | 3. 学制や徴兵令、地租改正といった明治初期の三大改革を主導したが、内閣制度創設前に暗殺された。 | 4. ドイツ（プロイセン）の憲法などを調査し、大日本帝国憲法の起草において中心的な役割を果たした。 |
|---|---------------------------------------|--|---|
- 問5 20世紀初頭のアジア情勢において、1911年に清で発生した辛亥革命の背景と意義について述べた文として、最も適切なものはどれですか。
(2021年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 日清戦争での敗北を受け、清の政府自らが近代化を目指して立憲君主制への移行を完了させた。 | 2. 三民主義を掲げる孫文らの指導により、長年続いた皇帝政治を終わらせ、共和制の新国家を樹立した。 | 3. 日本の二十一条の要求に対する反対運動として発生し、学生や労働者が中心となって列強の排除を訴えた。 | 4. 軍閥による国内の混乱を鎮めるため、中国国民党と中国共産党が協力して北伐を開始するきっかけとなった。 |
|--|---|---|--|
- 問6 1890年代の日本の貿易統計において、1897年頃に輸出量が輸入量を追い抜き、その後も生産量が急上昇した製品として正しいものはどれですか。
(2021年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|--------|-------|-------|
| 1. 綿糸 | 2. 自動車 | 3. 鉄鋼 | 4. 生糸 |
|-------|--------|-------|-------|
- 問7 1870年代、明治政府はロシアとの国境を確定させるためにある条約を締結しました。北海道の北に位置する樺太（サハリン）と、その北東に連なる千島列島の帰属について定めたこの条約の内容として、正しいものはどれですか。
(2020年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------|-------------------------|----------------------------|----------------------------------|
| 1. 樺太を日本領、千島列島をロシア領とした。 | 2. 樺太をロシア領、千島列島を日本領とした。 | 3. 樺太の南半分を日本領、北半分をロシア領とした。 | 4. 樺太と千島列島のすべてを、日本とロシアの共同管理地とした。 |
|-------------------------|-------------------------|----------------------------|----------------------------------|
- 問8 1900年頃から1912年にかけての、日本の国際的地位が向上した時期の外交的背景について説明した文として、適切なものはどれですか。
(2020年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. ノルマントン号事件をきっかけに、民衆の間で不平等条約への不満が高まり、陸奥宗光が領事裁判権の撤廃に成功した | 2. 岩倉具視を全権大使とする使節団を欧州に派遣したが、当時の日本の近代化が不十分であったため交渉には失敗した | 3. 日清戦争後の下関条約によって、台湾や澎湖諸島を領有することになり、植民地支配を本格化させた | 4. ロシアの南下政策に対抗するためイギリスと日英同盟を結び、その後の日露戦争の勝利が条約改正を後押しした |
|--|---|--|---|
- 問9 明治初期の外交政策において、1875年にロシアとの間で「樺太・千島交換条約」が締結された主な背景や目的として、最も適切な説明はどれですか。
(2020年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 日朝修好条規の締結に際し、ロシアからの軍事的な支援を取り付けるための外交的な譲歩として | 2. 三国干渉によって遼東半島を清に返還した代償として、北方領土の権利を確定させるため | 3. 岩倉使節団の派遣による欧米視察の結果、ロシアの制度を導入する条件として領土を整理するため | 4. ロシアとの領土紛争を回避し、国内の体制整備や不平等条約の改正交渉に専念するため |
|--|---|---|--|
- 問10 明治政府にとって長年の課題であった不平等条約の改正について、日清戦争が始まる直前の1894年に、当時の外務大臣である陸奥宗光がイギリスとの間で日英通商航海条約を調印したことで実現した内容として、最も適切なものを選びなさい。
(2016年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 日本国内で犯罪を犯した外国人を、日本の法律に基づいて日本の裁判所で裁くことを可能にする領事裁判権の撤廃 | 2. 輸入品に対して日本側が自由に税率を決めることができる権利である、関税自主権の完全な回復 | 3. 下関条約によって得た遼東半島を、ロシア・ドイツ・フランスの勧告を受け入れて清に返還すること | 4. 欧米諸国に対して、キリスト教の布教の自由を認め、国内各地の開港場以外での居住を許可すること |
|--|--|--|--|
- 問11 作家の樋口一葉が誕生した年である1872年に公布された「学制」をめぐる当時の社会状況について、正しい説明はどれですか。
(2024年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 国民皆学理念を掲げたが、学校の建設費や授業料が民衆の負担であったため、各地で反対一揆が起こった。 | 2. 江戸時代の寺子屋での教育内容をそのまま引き継いだため、農村部では混乱なく受け入れられた。 | 3. 政府による手厚い財政支援により、公布から1年足らずで全国のが就学率は90%を超え、順調に普及した。 | 4. 徴兵令と同時に実施されたことで、軍事教育を主目的とする小学校が全国各地に優先して建設された。 |
|---|---|--|---|
- 問12 明治時代初期において、『学問のすゝめ』などを通じて人々の自立や個人の尊重、実学的重要性が強調された理由として最も適当な説明はどれですか。
(2026年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|-------------------------------------|--|--|
| 1. 江戸時代の封建的な身分意識から脱却し、個人の自立を通じて近代国家の形成を目指したため | 2. 天皇の政治的権限を制限し、議会主導の政治体制を直ちに確立するため | 3. 自由民権運動のなかで、民衆独自の私憲法草案を作成して政府に対抗するため | 4. 大正デモクラシーの風潮のなかで、民衆による政党政治の実現を目指したため |
|---|-------------------------------------|--|--|